

<p>1 学校教育目標</p> <p>教育目標……………親和協力の校訓のもと、心身ともに健やかで、豊かな人間性と主体性をもち、広く社会に貢献できる人材の育成 平成24年度めざす学校像……………○ 明るさと活力のある元気な学校 ○ 思いやりと優しさに満ちた学校 ○ 地域に愛され共に進む学校 生徒チャレンジ目標……………◇ 時間厳守 ◇ さわやかな挨拶 ◇ 清楚な身だしなみ</p>
--

<p>2 現状分析(前年度の評価と課題を踏まえて)</p> <p>【学習指導】 生徒一人ひとりの夢の実現に向けた基礎学力の向上と実力の養成が課題である。分校化によって、福祉を選択科目としたが、生徒が混乱することのないよう科目選択の際には丁寧に指導を行う。参加しやすい体験入学・授業公開を目標に実施方法を検討する。</p> <p>【生徒安全体育】 安心安全な学校づくりのために「命を大切にすること」を継続して取り組みたい。規範意識の向上と自律心の醸成にむけて全体の指導と個々の指導をより効果的に行えるように工夫したい。生徒の主体的な活動に、さらなる援助と指導がとれる体制を確立し発展させたい。</p> <p>【教育相談】 生徒一人ひとりのきめ細かな状況把握と的確で迅速な対応を図るために、教職員間の情報交換をさらに充実させる。保護者との連携を深めるため、定期的に『たより』を発行し全体への情報提供をより充実させる。教職員の教育相談や生徒指導の力量のさらなる伸長に資するためにSCを十分に活用していく。</p> <p>【進路指導】 保護者との連携を図るため、保護者に進路について理解を深めてもらう機会を作る。生徒個人個人の進路情報を全教員が共有し、共通理解が図れるようにする。3年間を通じて計画的にキャリア教育を推進し、各分掌・教科が連携してキャリア教育に取り組む。</p> <p>【業務改善】 教職員の連携をさらに向上させる取組を続ける。業務量の均等化を図るべく校務分掌の改善を行う。完全分校化に対応するため、各校務分掌の分担業務や人員配置にも再検討を加え、教職員一人ひとりの能力や適正を見極めながら、配置するよう努めたい。</p>

<p>3 本年度重点を置いて目指す成果・特色、取り組むべき課題</p> <p>次の3点について重点的に取り組みたい。 ① 基本的な生活習慣の確立とルールを重んじマナーを大切にする態度の育成 ② 基礎学力の確実な定着と主体的に夢の実現に取り組む力の育成 ③ 組織力の向上と個に応じたきめ細かな支援体制の充実</p>

4 自己評価						5 学校関係者評価		
評価領域	重点目標	具体的方策(教育活動)	評価基準	達成度	重点目標の達成状況の診断・分析	学校関係者からの意見・要望等	評価	
学 習 指 導	・基礎学力の向上と実力の養成	・教育課程の検討及び改善	4:教育課程が十分改善された。 3:教育課程が概ね改善された。 2:教育課程は見直されたが、ほとんど改善されなかった。 1:教育課程はほとんど見直されなかった。					
		・授業規律を確立	4:ほとんどの生徒がチャイムが鳴るまでに授業の準備をして待機していた。 3:かなりの生徒がチャイムが鳴るまでに授業の準備をして待機していた。 2:チャイムが鳴るまでに授業の準備をして待機している生徒は約半数だった。 1:チャイムが鳴るまでに授業の準備をして待機している生徒はほとんどいなかった。					
		・授業研究の推進	4:授業研究が十分推進された。 3:授業研究が概ね推進された。 2:授業研究があまり推進されなかった。 1:授業研究がほとんど推進されなかった。					
	・開かれた学校づくり	・体験入学の充実	4:体験入学が充実していた。 3:体験入学が概ね充実していた。 2:体験入学が、あまり充実していなかった。 1:体験入学がほとんど充実していなかった。					
		・授業公開の充実	4:授業公開が充実していた。 3:授業公開が概ね充実していた。 2:授業公開が、あまり充実していなかった。 1:授業公開がほとんど充実していなかった。					
		・家庭との連携強化	4:家庭との連携が十分推進された。 3:家庭との連携が概ね推進された。 2:家庭との連携があまり推進されなかった。 1:家庭との連携がほとんど推進されなかった。					

生	基本的な生活習慣の確立	・服装頭髪検査の実施と指導の徹底	4:服装頭髪指導が十分行われ、効果が上がった。 3:服装頭髪指導が行われ、概ね効果が上がった。 2:服装頭髪指導が十分に行われず、あまり効果が上がらなかった。 1:服装頭髪指導がほとんど行われず、効果が上がらなかった。			
		・時間厳守(不注意による遅刻と授業への遅刻を減少させる)	4:遅刻や授業時の遅刻がなくなった。 3:遅刻や授業への遅刻がかなり減った。 2:遅刻や授業への遅刻が変わらなかった。 1:遅刻や授業への遅刻が増えた。			
		・登校時の立番指導、校内校外の巡視指導の実施	4:登校時の立番と巡視指導により、挨拶等マナーの向上が十分達成された。 3:登校時の立番と巡視指導により、挨拶等マナーの向上が概ね達成された。 2:登校時の立番と巡視指導をしたが、挨拶等マナーの向上があまり達成されなかった。 1:登校時の立番と巡視指導が十分に行われておらず、挨拶等マナーの向上が達成されなかった。			
		・清掃活動、校内の整理整頓の徹底、ゴミの減量化の実施	4:清掃活動、校内の整理整頓、ゴミの減量化適化が徹底され、新たに設置した生徒環境美化委員が十分機能した。 3:清掃活動、校内の整理整頓、ゴミの減量化適化が実施され、新たに設置した生徒環境美化委員が活動した。 2:清掃活動、校内の整理整頓、ゴミの減量化適化がなされたが、十分とは言えない。 1:清掃活動、校内の整理整頓、ゴミの減量化がなされなかった。			
		・毎日の健康観察により生徒の健康状態を把握し、健康の維持増進への指導を充実させる	4:毎日の健康観察がなされ、健康状態の把握と健康維持・増進への指導が徹底された。 3:毎日の健康観察がほぼなされ、健康状態の把握と健康維持・増進への指導がされた。 2:毎日の健康観察がなされ、健康状態の把握と健康維持・増進への指導はされなかった。 1:毎日の健康観察がされず、健康状態の把握と健康維持・増進への指導もされなかった。			
徒	安全	・交通安全教室、防犯教室、サイバー犯罪防止教室、薬物乱用教室を通じ危機回避能力を高める	4:各講座が全て実施され生徒の危機回避能力が高まった。 3:ほぼ全ての講座が実施され、生徒の危機回避能力が概ね高まった。 2:各講座の内、実施できなかったものもあり、危機回避能力の向上にあまり効果がなかった。 1:講座が実施されず危機回避能力の向上は見られなかった。			
		・命を大切にする	4:各点検を適切に実施し、自転車・原動機自転車等の整備が徹底され、交通マナーの向上が見られた。 3:各点検を実施し、自転車・原付自転車の整備が行われ交通マナー向上につながった。 2:各点検がやや不十分であったため、自転車・原動機付自転車の整備が十分とは言えず交通マナー向上につながらなかった。 1:各点検が不十分であったため、自転車・原付自転車の整備ができておらず、交通マナー向上にも効果がなかった。			
育	・自立心を育て、社会性を身につけに自己実現を目指す資質・態度の育成	・学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動に積極的に参加し、様々な人との接触を通じコミュニケーション能力の向上を図る	4:学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動が充実していた。 3:学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動が概ね充実していた。 2:学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動等があまり行われなかった。 1:学校行事、生徒会活動、部活動、ボランティア活動等がほとんど行われなかった。			

		<p>・校内外でのマナーアップを目指した啓蒙活動を行う</p>	<p>4: 校舎内外の巡視指導による声かけと生徒指導通信の発行によりマナーアップに向けての啓蒙活動が十分行われマナーの向上が達成できた。</p> <p>3: 校舎内外の巡視指導による声かけと生徒指導通信の発行によりマナーアップに向けての啓蒙活動が行われマナーの向上が概ね達成された。</p> <p>2: 校舎内外の巡視指導による声かけと生徒指導通信の発行によりマナーアップに向けての啓蒙活動があまり行われず、マナーの向上があまり達成されなかった。</p> <p>1: 校舎内外の巡視指導による声かけと生徒指導通信の発行によりマナーアップに向けての啓蒙活動が行わずマナーの向上につながらなかった。</p>			
		<p>・人権意識高揚のための研修の充実</p>	<p>4: 充実した研修を実施したため、理解も深まり、人権意識が高まった。</p> <p>3: 研修を実施したため、人権意識の高揚が見られた。</p> <p>2: 研修は実施したが、人権意識の高揚はあまり見られなかった。</p> <p>1: 研修が実施されなかった。</p>			
	<p>・全教職員による相談体制の確立</p>	<p>・実態把握に努めるため、生徒に対して年2回の面談週間、年5回のアンケートを実施</p>	<p>4: 面談週間やアンケートを実施した実態把握が十分できた。</p> <p>3: 面談週間やアンケートを実施した結果、実態把握が概ねできた。</p> <p>2: 面談週間やアンケートがあまり行われず、実態把握も十分にできなかった。</p> <p>1: 面談週間やアンケートがほとんど実施されなかった。</p>			
		<p>・スクールカウンセラー及び外部専門機関との連携</p>	<p>4: 外部専門機関等を効果的に活用した。</p> <p>3: 外部専門機関等を概ね効果的に活用した。</p> <p>2: 外部専門機関等をあまり活用することができなかった。</p> <p>1: 外部専門機関等をほとんど活用することができなかった。</p>			
		<p>・課外学習・模擬試験の推進</p>	<p>4: 課外や模擬試験等が十分に実施された。</p> <p>3: 課外や模擬試験等が概ね実施された。</p> <p>2: 課外や模擬試験等があまり実施されなかった。</p> <p>1: 課外や模擬試験等がほとんど実施されなかった。</p>			
	<p>・生徒一人ひとりが自己を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度の育成</p>	<p>・個別指導・進路面談の充実</p>	<p>4: 個々に応じた指導・面談が十分行われた。</p> <p>3: 個々に応じた指導・面談が概ね行われた。</p> <p>2: 個々に応じた指導・面談があまり行われなかった。</p> <p>1: 個々に応じた指導・面談がほとんど行われなかった。</p>			
		<p>・進路情報提供の推進</p>	<p>4: 進路に関する情報が十分提供された。</p> <p>3: 進路に関する情報も概ね提供された。</p> <p>2: 進路に関する情報も十分提供されなかった。</p> <p>1: 進路に関する情報もほとんど提供されなかった。</p>			
進路指導		<p>・総合的な学習の時間の充実</p>	<p>4: 総合的な学習の時間が充実し、社会的・職業的自立に必要な能力・態度が十分育成された。</p> <p>3: 総合的な学習の時間が充実し、社会的・職業的自立に必要な能力・態度が概ね育成された。</p> <p>2: 総合的な学習の時間があまり充実せず、社会的・職業的自立に必要な能力・態度が十分育成されなかった。</p> <p>1: 総合的な学習の時間がほとんど充実せず、社会的・職業的自立に必要な能力・態度が育成されなかった。</p>			

	・社会的・職業的自立に必要な能力・態度の育成	・体験的な進路学習の効果的な活用	4:進路説明会・就職支援セミナー・職場体験等が充実し、社会的・職業的自立に必要な能力・態度が十分育成された。 3:進路説明会・就職支援セミナー・職場体験等が充実し、社会的・職業的自立に必要な能力・態度が概ね育成された。 2:進路説明会・就職支援セミナー・職場体験等があまり行われず、社会的・職業的自立に必要な能力・態度が十分育成されなかった。 1:進路説明会・就職支援セミナー・職場体験等がほとんど行われず、社会的・職業的自立に必要な能力・態度が育成されなかった。			
業務改善	学校の組織等	・各分掌の業務内容の整理・改善を行う	4:各分掌の業務内容の整理・改善が行われ、分掌間の効率的な連携がなされ組織の強化ができた。 3:各分掌の業務内容の整理・改善が行われ、分掌間の連携がなされ組織強化がみられた。 2:各分掌の業務内容の整理・改善は難しかったが、分掌間の連携がなされ組織強化がみられた。 1:各分掌の業務内容の整理・改善が行われず、分掌間の連携も不十分で組織強化もできなかった。			
	分掌間の効率的な連携により組織強化を図る					
	日常的な業務	・事前準備を充実させ、すべての会議を1時間以内で実施	4:周到な事前準備と計画により、90%以上達成できた。 3:事前準備と計画により、80%以上達成できた。 2:事前準備と計画が十分でなく、60%以上の達成であった。 1:事前準備と計画が不十分で、60%未満の達成であった。			
	会議時間を短縮し日常的な業務の円滑化を図る					
勤務状況	・毎月の業務時間記録表をもとに、業務時間の適正化を図る	4:残業時間が昨年より15%以上となった。 3:残業時間が昨年より10%以上となった。 2:残業時間が昨年とほぼ変化なかった。 1:残業時間が昨年より10%以上となった。				
業務時間の改善						

6 学校評価総括(取組の成果と課題)

7 次年度への改善策

A:優れている・・・教職員の取組が優れていると認められる状況
C:概ねよい・・・教職員の取組が概ね行われていると認められる状況

B:よい・・・教職員の取組がよいと認められる状況
D:要改善・・・教職員の取組に対して改善が必要な状況